

おはようございます

^{わたし}
私たちは ^{がっかい}
グループホーム学会

にゆうきょしゃいいんかい
入居者委員会 です

じこしょうかい
自己紹介 をします

ワークショップ

「グループホームでいきいきと」とは？

- グループホームの入居者が、^{にゆうきよしゃ}自分の生活や
^{じぶん}自分たちのホームについて^{はな}話しあい、^{せいかつ}考える
^{かんが}きかいです。
- ワークショップ形式で、^{けいしき}参加者が^{さんかしゃ}考え、^{かんが}自分
^{いけん}の意見や^{おも}思いを^だ出しあえるようにします。
- それを通して、^{とお}自分と^{じぶん}仲間^{なかま}の^{ゆた}くらしを豊かに
することが^{もくてき}目的です。

ワークショップって どんなもの？

- 参加者が話を聞くだけではなく、自分の意見を言ったりして、参加する勉強会です。
さん か しや はなし き じぶん いけん い
- 「むずかしそうだ」と思う人も いるかもしれませんが、やってみると 楽しいものです。
さん か おも ひと たの
- 参加する人がたくさん意見を言えたり、気のあいそ
うな人が見つかったり、新しい発見があったりします。
さん か ひと いけん い き
- 勉強しながら 友達をつくるチャンスです。
べんきょう ともだち

ワークショップをするための 冊子^{さっし}を つくりました

ワークショップ

グループホームで
いきいきと



この冊子の内容を紹介します

1

はじめに

- わたしたちは ひとりの人間^{にんげん}として 尊重^{そんちょう}され
まち
街のなかで くらしたい
- ほかの人と 信頼^{しんらい}しあって 生活^{せいかつ}したい
- 生活^{せいかつ}をたのしみ ひと 人びとと つき合^あうなかで
せいちょう
成長を つづけたい

グループホームはわたしたちの家^{いえ}

- グループホームは^{わたし}私の^{い し}意志で、^{わたしじ しん}私自身が^{くらす}くらすところ
- ^{しょくじ}食事をとり ^み身のまわりをととのえ リラックスし ^{あす}明日への^{げんき}元気を やしなうところ
- ^{な か ま}仲間とすごし、^{し ゅ み}趣味をたのしみ ^{じ ぶ ん}自分の^{ちから}力を^{ため}試せるところ
- そのために^{ひつよう}必要な^{し え ん}支援を^{つか}使えるところ

ワークショップの もくてき 目的

「グループホームでいきいきと」の

だいいち もくてき
第一の目的は

じぶん じんせい
自分の人生を

ゆた
豊かにすることです

だ い に もくてき
第二の目的は、

な か ま じんせい
仲間の人生を

ゆた
豊かにすることです

- グループホームは、^{わたし} 私たちにとって かけがえのない ^{せいかつ} 生活の^ば場です。
よい人生を送るための ^{たいせつ} 大切な^ば場です。
- あなたは、グループホームの暮^くらしが好^すきですか？ 困^{こま}っていること、悩^{なや}んでいることはありませんか？

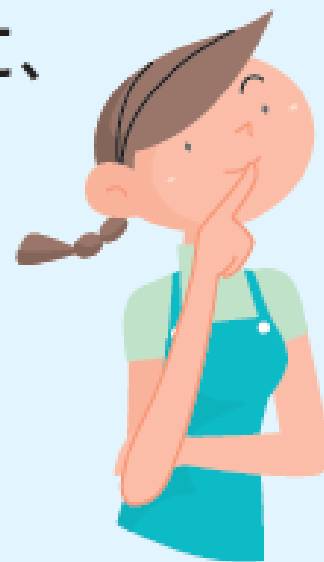
- このワークショップをとおして、^{じぶん}自分のグループホームの^{せいかつ}生活を ^{いちど}一度 ^{みなお}じっくり見直してみましよう。

^{じぶん}自分のグループホームや

ほかのグループホームの^{ひと}人と^{いっしょ}一緒に、

グループホームについて

^{かんが}考えてみましょう。



このワークショップの内容^{ないよう}

だい しょう 第1章 グループホームでは あなた自身^{じしん}が尊重^{そんちょう}される。

あなたの考え方^{かんが}や感じ方^{かた}、のぞみ^{かん}が一番^{かた}たいせつに
される

だい しょう 第2章 グループホームでは あなたのプライバシーが
まも 守られる

だい しょう 第3章 グループホームの日常生活^{にちじょうせいかつ}は あなたが決める^き

だい しょう 第4章 生活^{せいかつ}の楽しみ^{たの}

これは ^{だい}第^{しょう}1章の はじめです

^{だい}第^{しょう}1章

13

グループホームでは
あなた^{じしん}自身が^{そんちょう}尊重される
あなたの^{かんが}考え^{かた}方や^{かん}感じ^{かた}方
のぞみが ^{たいせつ}大切にされる

つぎの^と問いに こたえながら、
自分の^{じぶん}生活^{せいかつ}について
^{かんが}考^ええ、おたがいに
はなしあってみましょう。

さんかしや かんが ふだ
参加者は考えて、○×△の札をあげます

16

- あなたはグループホームで暮らしたかったのですか？



しかいしや ふだ なんにん りゆう かんが き
司会者は札をあげた何人かに理由や考えを聞きます

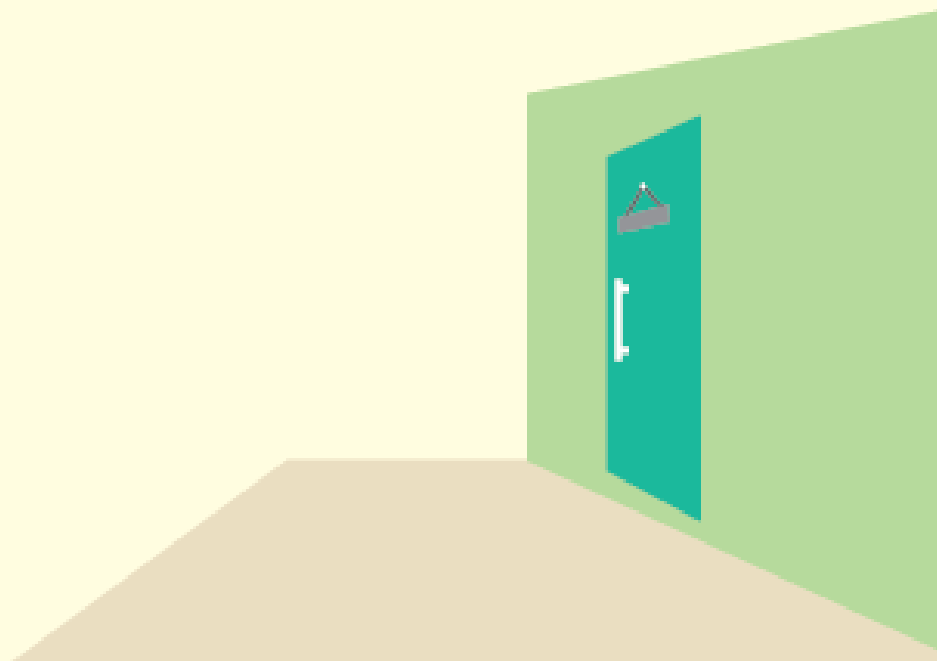
たとえば、こんな質問もあります

17

- これからも おなじグループホームで
暮^くらしたいと
おも^{おも}っていますか？



- あなたは ^{じぶん}自分の ^{へや}部屋の^{かぎ}カギを ^も持って
いますか？



とても もりあがるのは、^{だい}第^{しょう}4章です

^{だい}第^{しょう}4章

50

^{せいかつ}生活の ^{たの}楽しみ

あなたの^{せいかつ}生活の^{たの}楽しいことについて
聞^きかせてください。

つぎ
次のようなことは どうでしょうか ？

札をあげてもらってから、話をききます

53

- あなたは、
できれば こんなことをやってみたいと
おも
思っていることがありますか？

それはどんなことですか？



どんな趣味があるか たくさんの人に聞いて みよう

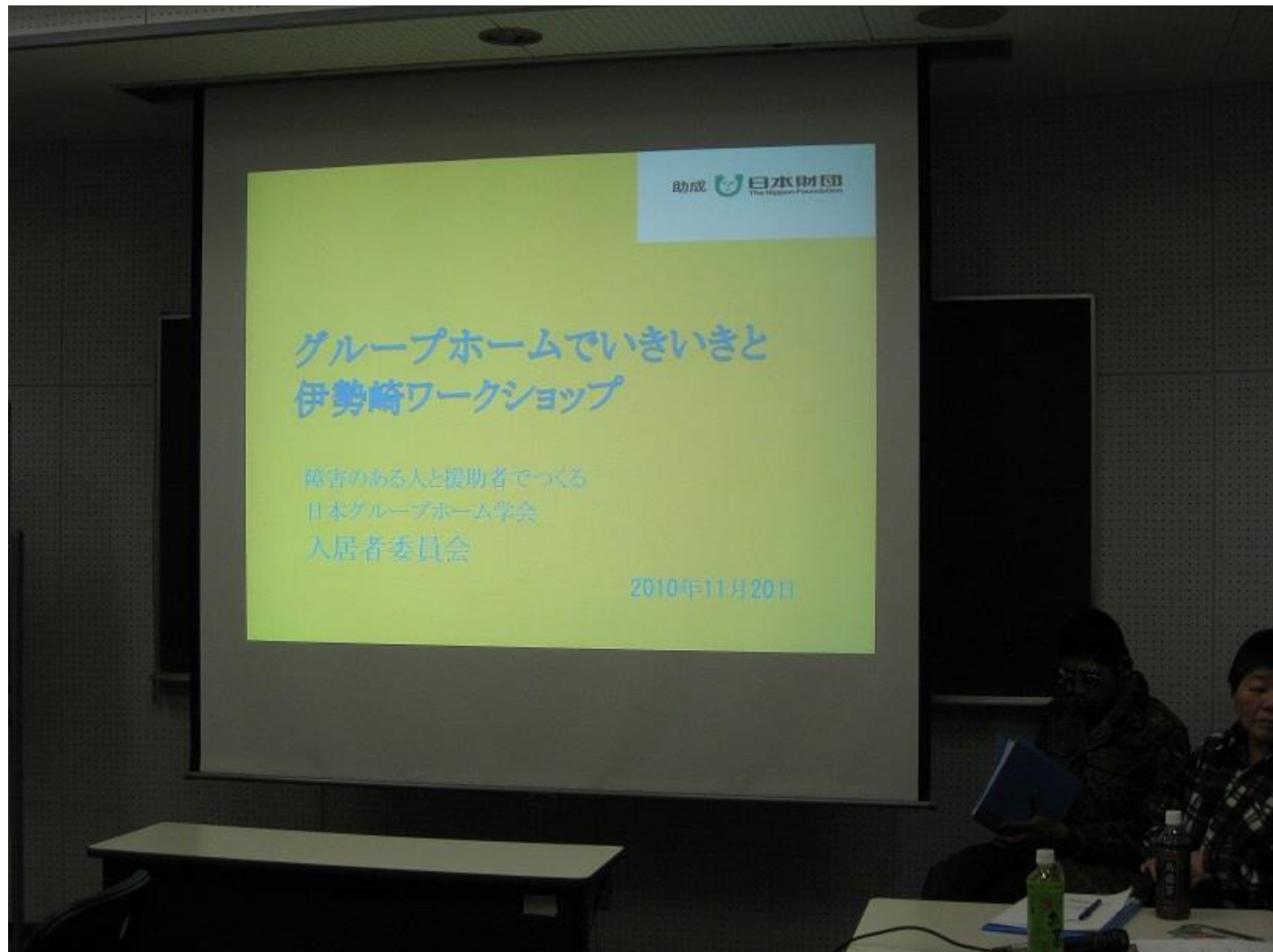
54

- ずっと つづけている
趣味がありますか？

ながた
永田さん、あべさんは
どうですか～??



おこな これまで行ったワークショップの様子を紹介 します



^{まえ}はじまる前に、^{いっしょ}おひるを一緒に^た食べて^{こうりゅう}交流
しました

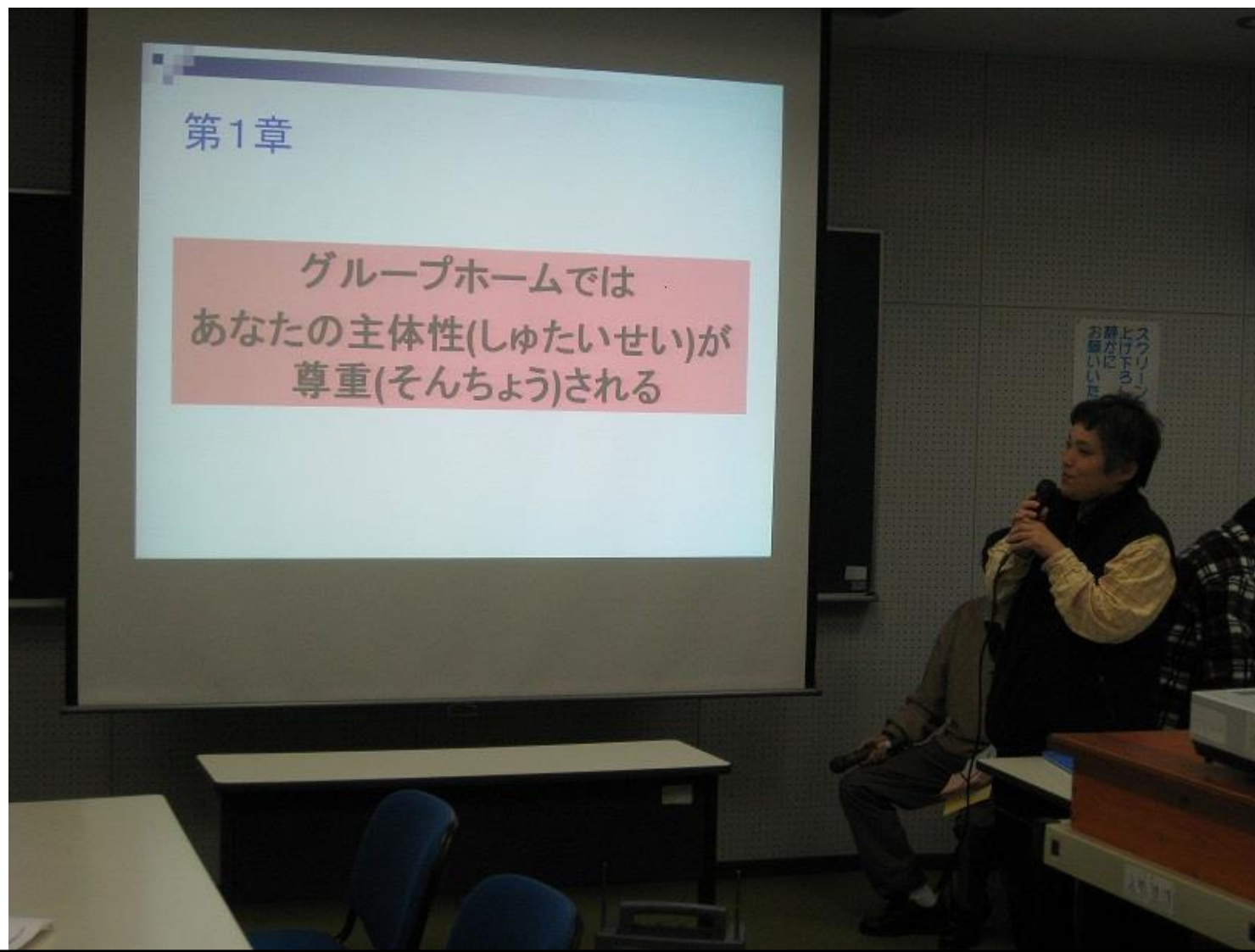


ほっかいどう おたる こうりゅうかい
北海道の小樽での交流会のようす



バイキングでこうりゅう

しかい ひと せつめい
司会の人が スライドをよんで説明しています



おぬま
小沼さんが
しんこう
進行しています





○×カード^{つか}を使いながら、すすめていく、ワークショップ

かんが き みんなの考え を 聞いていきます



いま 数か所^{すう しょ}でワークショップをして 感^(かん)じたこと①

- やっぱり世^せ話^わ人^{にん}や職^{しょく}員^{いん}が、いないほうがはなしやすい。
- ワークショップの目的^{もくてき}の部分^{ぶぶん}を、どうつたえるかが課^か題^{だい}。
- そのためには、4章^{しょう}などのわかりやすいところからやるのも一^{ひと}つ^{ほうほう}の方法。

いま 数 所 まで、^{すう} ^{しょ} ワークショップをして 感^(かん)じたこと②

- ^{にゆうきよしゃいいんかい} 入居者委員会としては、みんながインストラクター（^{しかい} 司会）をできるようにしたい。
ひとりひとりが ^{やくわり} 役割を ^{たいせつ} もつことが大切。
- ^{かい} こういう会に、^{はっさんか} 初参加の ^{ひと} 人がおおかった。
^{にゆうきよしゃいいんかい} 入居者委員会のメンバーが ^{かくち} 各地をまわって、
^{なかま} もっと仲間をふやしたい。

この冊子^{さっし}をみると、職員^{しょくいん}にとっても べんきょうになります

- グループホーム職員^{しょくいん}や せわにんが 入居者^{にゅうきょしゃ}の
権利^{けんり}について 考える^{かんが}ことができます。
- それによって、にゅうきょしゃの生活^{せいかつ}や、グ
ループホームのルールを みなおす きっかけ
に なるかもしれません。
- ワークショップ^{かいさい}を開催^{かいさい}することを とおして
職員^{しょくいん}も成長^{せいちょう}できます。

冊子と手引き を 販売しています

- 興味きょうみをもってくれた人ひとは、ぜひ、『ワークショップ グループホームでいきいきと』の冊子さっしと、その使い方つかかたの『手引き』のセット(600円えん)を 買って読んでください。今日、会場かいじょうで買えます。
- 『手引き』には、実際に各地でワークショップを行うことができる方法ほうほうが 具体的に 書いてあります。
- 学会がっかいの入居者委員会にゆうきょしゃいいんかいも、各地での開催かいさいをお手伝いてつだしますので、ご相談そうだんください！



職員(しょくいん)さん！
しっかり成長(せいちょう)して
くださいね！

これで終わりです。ありがとうございました。